

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020 年 6 月 19 日作成 第 1 版

研究課題名	膵神経内分泌腫瘍に対する画像検査による検出率（感度）の検討
研究の対象	1998年4月1日から2020年3月31日までの期間に、横浜市立大学附属病院ならびに愛知県がんセンターに病理組織学的に膵神経内分泌腫瘍（PNEN）と診断された症例を対象とします。
研究目的 ・方法	PNENは、時に多発することがあり、治療方針、術式の決定に際してはPNENの正確な大きさ、正確な局在診断が必要とされます。今回、PNENの画像検査（EUS、CT、MRI、SRS、PET-CT）の検出率について調査を行い、各画像検査の診断能の評価を行います。
研究期間	2020年 10月 15日（許可日）から 2023年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	1998年4月1日から2020年3月31日までの期間におけるPNENの患者さんの下記の項目を診療録から収集いたします。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 背景情報、既往歴、合併症</li><li>・ 診断前後におけるEUS、CT、MRI、SRS、PET-CTの検出率</li></ul>
外部への 試料・情報の 提供	ありません
外部からの 試料・情報の 取得と保管	<p>上記情報は、共同研究機関より、主たる研究機関である横浜市立大学附属病院へパスワードをかけた匿名の電子データ（研究対象者の氏名、イニシャルは本研究の調査項目に含まれず、カルテ番号も収集しません。研究対象者の個人情報とは無関係の記号を付し、一見して個人が特定できないように匿名化）として提供されます。提供されたデータは、電子媒体で保管する場合は、パスワードを設定した電子ファイルで横浜市立大学附属病院肝胆膵消化器病学のインターネットに接続できないパソコンで保存します。紙媒体で保管する場合は、施錠のできる保管庫等で保管します。このパソコンや紙媒体が保管されている部屋は、入室が管理されており第三者が立ち入ることはできません。</p> <p>収集したデータは、少なくとも本研究の終了日から5年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から3年後のいずれかの遅い日までの期間、上記方法で厳重に管理します。</p>

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

<b>研究組織</b>	横浜市立大学附属病院 栗田 裕介 愛知県がんセンター 原 和生
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9</p> <p>横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 （研究責任者）栗田 裕介</p> <p>電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-784-3546</p>	